

クロースアップ 日光人



NPO法人なんとなくのいわ

平成16年に設立されたNPO法人なんとなくのいわは、不登校の子どもたちの居場所づくりや、学びの場づくりの活動をしている団体です。

団体の立ち上げに関わった女性スタッフには、当時小学校6年生の不登校のお子さんがいました。「学校に行くことを強制せず、別な形の学びの場を地元につくられたら」との思いから、賛同者が集まり、話し合いを重ね、活動を開始したそうです。平成25年度からは、子どもの居場所事業を市の事業に転換し、委託の形で活動を展開しています。

団体の名称、「なんとなくのいわ」

活動日時 毎週月～金曜日
(午後0時30分～4時30分)
活動場所 平ヶ崎地区の民家
会員数 一般会員46名、賛助会員18名、
団体会員4名
代表者 手塚郁夫
問い合わせ先 ☎090-3227-7079
ホームページ <http://www.nantonakuno.net/>

「わ」は、開設当時の利用者が考えたこと。なんとなくみんなが集まれる場所、安心できる居場所の意味が込められています。子どもの居場所事業の活動拠点には、平ヶ崎地区にある大きな民家。現在、小中学生と10代、20代の方が利用しています。スタッフの中には、不登校経験を持つ方やその家族の方もいるため、不登校の子どもたちの気持ちに寄り添い、共に考えることができます。利用者と一緒にスタッフも多く、利用者と一緒にスポーツや活動などをする。とで次第に心の距離を縮めていくそうです。スタッフは楽器演奏やマンガ、工作など、それぞれ得意分野を持っており、和気あいあいとした雰囲気です。学習については、利用者の希望に応じて勉強を教え、学校での授業に対応しています。



活動の様子

また、不登校の一つの理由として発達障がいがあることから、発達障がいを持つ子の親を対象にした勉強会や悩み相談、情報交換会なども定期的に開催しています。この他にも、定期的に「サイエンスカフェ」を開催し、昆虫や星の話など、科学の知識を楽しく教える活動なども行っています。

「短い時間でもいいので、気軽に相談しに来て欲しい」とスタッフの一人は話します。なんとなくのいわは、学校以外の学びの場として、悩みを抱えたままどこにも相談できない子どもや親たちを温かく受け入れています。

紹介したい人、サークルを募集しています！

クロースアップ日光人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135

まちな ほっと NEWS



石巻市・女川町を訪問

6/16

日光和楽踊り隊は、市役所お囃子愛好会とともに、東日本大震災で被害の大きかった宮城県石巻市や、女川町のイベントに参加し、日光和楽踊りを一緒に踊ってきました。

また被災地を回り、地元の方々から震災の日の話を聞きながら、まだ支援の行き届かない被災地への思いを新たにしました。



文・写真：日光和楽踊り隊

霧降高原「天空の日」宣言

6/19 日光

4月にリニューアルした霧降高原キスゲ平園地は、「天空回廊」にちなみ、語呂合わせから毎月19日を「天空の日」と名付け、小丸山展望台で天空宣言を行いました。

今後、地元事業者の会や自然公園財団などと協力しながら様々なイベントを企画し、霧降地域を盛り上げていくことを誓いました。



文・写真：霧降を元気にする会

高山登山とクリンソウ観察

6/15 日光

日光湯元ビジターセンターは、中宮祠の高山登山と千手ヶ浜のクリンソウを見に行くイベントを開催しました。霧の中の登山となりましたが、強い雨に降られることなく、途中、雲間から青空も見え、深緑の中で鮮やかに咲き誇るクリンソウを見ることができました。県外も含め11名が参加し、楽しい登山となりました。



文・写真：日光湯元ビジターセンター

自然体験インドロブツクル

6/22 6/23 栗山

土呂部地区で、小学生の自然体験と青少年リーダーの研修を目的に、自然体験インドロブツクルを市教育委員会と共催で開催しました。

昼間は魚のつかみ捕りや杉板焼き体験などを、夜はキャンプファイアや青少年リーダーによるレクリエーションを行い、笑顔がはじけ、思い出に残る初夏の2日間でした。



文・写真：日光市子ども連絡協議会

第69回冬季国体オフィシャルカー協賛

6/27

第69回冬季国体「ひかりの郷・日光国体」の協賛として、栃木スバル自動車から、自動車が無償で貸与されました。

貸与された自動車はスバルフォレスターで、ボディーに大会ロゴやマスコットのちまろくをプリントし、オフィシャルカーとして大会のPRに活用していきます。



文・写真：国民体育大会推進課

身近なニュースを募集しています!!

まちなほっとニュースでは、皆さんから記事の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちょっとした珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールで応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでも可能です。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうもの不可とします。

あて先 〒321-1292
今市本町1番地
日光市役所 企画部
秘書広報課 広報広聴係
メール hishokuhou@city.yanikko.lg.jp